

- 問1 元（げん）が2回目の来襲（らいしゅう）をしてくることにそなえて、幕府が海岸沿いなどに築かせた、守りのための石の壁を何といいますか。
- 問2 3代将軍の足利義満が、京都の北山に建てた建物は何ですか。
- 問3 鎌倉時代に、将軍の家来となった武士のことを何と呼びますか。
- 問4 鎌倉時代に、将軍を補佐して政治を行うために置かれた役職は何ですか。
- 問5 室町文化において、茶の湯や生け花が単なる楽しみ以外に大切にされていたのはなぜですか。
- 問6 北条時宗が元軍との戦いに備えて、守りを固めるために武士たちに築かせたものは何ですか。
- 問7 室町幕府の将軍たちが、政治だけでなく寺院の建立や文化の保護に力を入れたことで、どのような影響がありましたか。
- 問8 足利義満が中国の明との貿易を始めた大きな目的は何だと考えられますか。
- 問9 朝廷が幕府をたおそうとして起こした戦いにおいて、幕府側の御家人たちが団結して朝廷の軍を打ち破るきっかけとなった、うったえをおこなった人物はだれですか。
- 問10 室町時代に雪舟によって大成された、墨の濃淡で描かれた絵画を何といいますか。
- 問11 室町幕府の3代将軍で、中国の明（みん）との貿易を行い、京都の北山に金閣を建てた人物はだれですか。
- 問12 一向一揆は、どのような人たちが団結して起こした一揆ですか。
- 問13 東大寺南大門にあり、鎌倉時代の力強い文化を代表する彫刻の名前は何ですか。
- 問14 鎌倉時代に西日本で始まった、稲を刈り取ったあとの田畑で麦などをつくる農業の方法を何といいますか。
- 問15 平氏をたおすために兵をあげ、1192年に征夷大将軍に任命されて鎌倉幕府を開いた人物はだれですか。
- 問16 日本に攻めてきた「元」は、もともとどこの地域の一部の人々が中国を支配してつくった国ですか。
- 問17 1274年と1281年の2度にわたって、元（モンゴル）が九州北部に攻めてきた出来事を何といいますか。
- 問18 室町時代に、父と子で協力して「能（のう）」という芸能を芸術として完成させた二人の人物はだれでしょう。
- 問19 鎌倉時代に登場した「新しい仏教」が、武士や農民の間に広く受け入れられたのはなぜですか。
- 問20 源頼朝が鎌倉に開いた、武士の政権を何といいますか。
- 問21 室町時代に生まれた文化のうち、能の合間に演じられた、庶民の生活などをユーモラスに描いた劇を何といいますか。
- 問22 室町時代に大成された伝統芸能である「能」は、劇の中でどのようなものを用いて演じる特徴がありますか。
- 問23 商業が盛んになるにつれて、各地で決まった日に開かれるようになった市場を何といいますか。
- 問24 13世紀に中国を支配し、日本も支配しようとして攻めてきた国はどこですか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 防塁	元の2回目の来襲にそなえて、幕府が海岸沿いなどに築かせた守りのための石の壁（石塁）を防塁といいます。
問2	答え 金閣	3代将軍の足利義満が京都の北山に建てた建物は、金閣です。
問3	答え 御家人	将軍の家来となった武士のことを御家人と呼びます。
問4	答え 執権	将軍を補佐して政治を行う役職を執権といいます。
問5	答え 精神をきたえるためや、人との交流の場として大切だったから	当時の武士や貴族にとって、静かに茶を点てたり花を生けたりすることは、自分の心を見つめ直す精神修養（精神をきたえること）や、大切な客人を招いてお互いの心を通わせる大切な交流の手段でした。
問6	答え 防塁	北条時宗は、元軍の攻撃から守りを固めるために、武士たちに防塁を築かせました。
問7	答え 独自の武家文化や新しい芸術が発展した	室町時代には、将軍が政治を行う一方で、文化や芸術を大切にしました。そのため、この時代には日本独自の武家文化が生まれ、華やかな芸術が大きく発展することとなりました。
問8	答え 貿易によって利益を得て幕府の力を強めるため	足利義満は、貿易で得た富を使って幕府の権威を高めようとしてしました。金閣のような豪華な建物を造ることができたのも、この貿易で多くの利益を得ていたことが大きな理由の一つです。
問9	答え 北条政子	承久の乱では、北条政子のうったえによって幕府側の御家人たちが団結し、朝廷の軍を打ち破りました。
問10	答え 水墨画	室町時代に雪舟によって大成された、墨の濃淡で描かれた絵画を水墨画といいます。
問11	答え 足利義満	足利義満は室町幕府の全盛期を支えた将軍です。対外貿易による利益を活用し、北山文化を代表する建築物である金閣を建てました。ちなみに、銀閣を建てたのは8代将軍の足利義政ですので、混同しないように注意しましょう。
問12	答え 浄土真宗（一向宗）の信者たち	一向一揆は、浄土真宗（一向宗）の信者たちが団結して起こした一揆です。
問13	答え 金剛力士像	東大寺南大門にある金剛力士像は、鎌倉時代の力強く生き生きとした文化を代表する有名な彫刻です。
問14	答え 二毛作	稲を刈り取ったあとの田畑で麦などをつくる農業の方法を二毛作といいます。
問15	答え 源頼朝	源頼朝は、平氏をたおすために立ち上がり、1192年に征夷大将軍となって鎌倉幕府を開きました。
問16	答え モンゴル	元は、モンゴルの一部の国が中国を支配してつくった国で、日本にも攻めてきました。
問17	答え 元寇	1274年と1281年の2度にわたり、元（モンゴル）が九州北部に攻めてきた出来事を「元寇」と呼びます。
問18	答え 観阿弥と世阿弥	二人は室町時代に活躍した親子です。それまで各地で行われていた芸能をまとめ上げ、物語性や芸術性の高い「能」という形に仕上げました。この能は、当時の武士や貴族たちにも深く愛され、今日まで続く日本の伝統芸能として根付きました。
問19	答え わかりやすい教えを持っていたから。	新しい仏教は、だれでも実行できるわかりやすい教えを持っていたため、武士や農民の間に急速に広がりました。
問20	答え 鎌倉幕府	源頼朝が鎌倉に開いた武士の政権を鎌倉幕府といいます。
問21	答え 狂言	能の合間に演じられ、庶民の生活をユーモラス（おもしろおかしく）に描いた劇を狂言といいます。
問22	答え 仮面	能は、顔に「仮面」をつけて演じることが大きな特徴である伝統芸能です。

問23	答え 定期市	商業が盛んになるにつれて、各地で定期的に開かれるようになった市場を定期市といいます。
問24	答え 元	13世紀に中国を支配したモンゴルの一部の国で、日本を支配しようと攻めてきた国は「元」です。
